

成するのに、どれくらい期間を見ているのか。

市長 いつ地権者の皆さんの了解を頂けるかにもよりますが、2年ほどはかかると思います。恵み野に住みたい方が一定数まとまることになった場合、市として手だてを講ずることができると、十分検討しなければならぬと思います。

問 一定数の方が望めば、恵み野の事業地域を移転候補地に指定するののか。

市長 もちろんそういう状況になりましたら、市として最大限努力はしたいと思っています。

東日本大震災の二次災害の防止対策



布田 一民

問 市道空港三軒茶屋線を県道へ格上げし、県の事業で道路をかさ上げしてはどうかと全員協議会でも提案したが、進捗状況はどうなっているか。

市長 県の土木行政全体で

は、推進計画があります。まだ方向性が示されていませんが、早いうちに県道として整備していただくよう、働き掛けを続けます。



市道空港三軒茶屋線付近

排水機場建設を急げ

問 大雨が降るたびに氾濫する危険性がはらんできている。農業排水機場の建設を仮設工事でも早急に進めるべきではないか。

市長 農水省と総務省で協議をして、事業費が確定する予定と聞いています。農地あるいは農業の復旧・復興ということからも非常に大きなポイントです。岩沼の排水にとっても重要ですので、国・県に働き掛けています。

問 排水機場は、除塩をす

る上でも重要な役割を果たす。また、単に米をつくるだけではなく、地域の治水対策の機場でもあり、建設を急ぐべきではないか。

市長 できるだけ早く対応してもらえよう復興計画の具体的な推進の一つとして力を入れていきます。

公設小売市場、施設の今後の活用



国井 宗和

問 施設の閉鎖以降、運営協議会へ報告はあったか。

市長 現在検討している最中であり、一定の方向性が定まった段階で報告を行いたいと考えます。

方向付けいつまでか

問 維持管理を含め、方向付け等はいつまで行つのか。

市長 年度内には基本的な方向を定めたいと考えます。

問 運営協議会で有識者から意見はあったか。

市民経済部長 出店している委員の意見のみで、有識

者からの意見や提案はありませんでした。



公設小売市場

問 次年度以降の見通しは。

市長 築35年を経過し、老朽化しています。施設、土地をどう利用するかのほか、維持管理経費等を含め、検討を重ねていきたいと思っています。

問 周辺自治会への管理委託は考えられないか。

市長 今の段階では委託は考えていません。

問 活用についての方向付けは。

市長 公設小売市場の機能を失った段階で閉鎖することが原則です。一方では有効活用も考えていかなければなりません。いい方向付けができればと思います。

高齢者支援



長田 忠広

問 核家族化や人間関係の希薄化などにより、助けを求めずSOSを出せない人がいて、不幸な事故につながることも少なくない。このことを防止するために、地域全体で支え合う「小地域福祉活動」のモデル事業を提案した。そこで現在の進捗状況を伺う。

健康福祉部長 現在、モデル地区を指定するための作業を進めています。

市長 小地域で福祉活動を営むことは非常にいいと思います。全体として、それぞれの地域においてお互いに支え合う組織をしっかりとつくり、福祉のレベルアップを図っていくという意味で地域福祉活動に取り組んでいく必要があると思います。

予防接種助成創設を

問 肺炎球菌ワクチン予防